

パイプオルガン講座

今出川

通年・木曜 2 講時(10:45~12:15)

同志社大学専従オルガニスト 川崎 寿美

同志社大学には現在、今出川キャンパスに2台のパイプオルガンがあり、普段オルガンは大学の礼拝や、結婚式のために使用されています。

昨年度より、今出川キャンパスのクラーク記念館に設置されているパイプオルガンを使用し、パイプオルガン講座が始まりました。オルガン奏法の基礎知識（手鍵盤だけでなく足鍵盤も使用）を学び、弾きやすいオルガン曲（バッハコラールや聴きなじみのある曲など）、讃美歌などを実際にパイプオルガンで弾くことを目的とする講座です。同じ鍵盤楽器でもピアノなどと大きく違う点は、鍵盤のタッチ、足鍵盤、音色の多様性です。さまざまな国、時代によっては足鍵盤を必要としないオルガンもありますが、特にバッハが活躍したバロック時代以降は、足鍵盤がとても重要な役割を占めます。

講座ではバロック時代のオルガン曲に限らず、さまざまな時代のオルガン曲に触れ、実際に演奏することに取組んでいき、講座の終わりには皆さんで練習の成果を聴きあう発表会を行います。実際にパイプオルガンに触れ、パイプから流れる美しい音色を身体で感じ取っていただけることを願います。

■募集人数

6名

※同志社大学在學生に限る。

※鍵盤楽器（ピアノが望ましい）がある程度弾ける方。

※応募者多数の場合は抽選となります。

■テキストなど

なし（使用する場合は後日お知らせします）

■必要な費用

テキスト代（テキストを使用した場合のみ）

■注意事項

オルガン演奏のためのシューズを各自用意すること。（後日相談します）



	回	講座内容
春学期	1	オリエンテーション、自己紹介
	2	パイプオルガンのしくみ、音色の紹介
	3~4	基礎練習（手鍵盤）
	5~6	基礎練習（足鍵盤）
	7~9	楽曲練習
	10	春学期のまとめ
秋学期	11	パイプオルガンの歴史
	12	教会でのオルガンの役割
	13~14	讃美歌奏法
	15~17	楽曲練習
	18~19	クリスマスオルガン曲練習
	20	秋学期のまとめ（発表会）